

市民生活を守る安全・安心なまちづくり

主な
取り組み

市民の“安全・安心”な暮らしの全力確保

【拡充】(仮称)大宮北保育所の整備 9億9,606万円

保育所再編等推進計画に基づき、口大野保育所、河辺保育所、善王寺保育所を統合し、大宮町河辺地内に(仮称)大宮北保育所を開設するとともに、ニーズの高い子育て支援センターと放課後児童クラブを新保育所内に併設します。(保育所定員 230 人、平成 24 年 4 月開所予定)

(仮称)大宮北保育所では、低年齢児保育や土曜日午後保育の実施など、サービス内容の充実に努めます。



(仮称)大宮北保育所完成予想図

【新規】間人中学校体育館・校舎の耐震化 4億6,805万円

学校施設耐震化計画に基づき、補強工事が不可能な体育館の改築工事と、平成 24 年度に実施予定の校舎の耐震補強工事の実施設計を行います。

網野地域の内水処理対策 3億6,479万円

網野町浅茂川地区の内水処理対策事業として、国の浸水対策下水道事業を活用し、内ヶ森第 2 雨水ポンプ場の建設工事を実施するとともに、福田川河川改修に合わせて内ヶ森第 1 雨水ポンプ場の実施設計に着手します。



急がれる内水処理対策

【新規】佐濃小学校仮設校舎の設置 9,506万円

耐震補強工事が不可能であると判定された佐濃小学校校舎について、その代替施設としてグラウンド内に仮設校舎を設置します。

【新規】「くらし」と「しごと」の 寄り添い支援センター 3,189万円

「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センターを平成 23 年 4 月から峰山町杉谷にある「京丹後市社会福祉協議会峰山支所」に開設します。

暮らしや仕事に関わるさまざまな問題を抱えたかたに対して、福祉関係機関やハローワークとも連携し、福祉サービスの利用支援や就労支援を行います。

【拡充】信用保証料補助金 6,850万円

市内事業所の経営の安定を図るため、事業者が事業運営に必要な運転資金や設備資金を借り入れる際に負担する信用保証協会への保証料を対象に補助金を交付します。

今年度は、特例措置として一部補助率を拡充します。

有害鳥獣防除施設設置費補助金・ 有害鳥獣の捕獲委託 7,095万円

年々拡大傾向にある猪や鹿などの有害鳥獣の被害防止のため、地区などが設置する金網柵・電気柵の購入費を助成します。(資材費の 10 分の 7 以内を補助)

また、有害鳥獣の捕獲を猟友会へ委託するとともに、丹後 2 市 2 町および兵庫県が連携して行う広域捕獲も引き続き実施します。

住宅用火災警報器の普及推進 40万円

住宅用火災警報器の設置が、平成 23 年 6 月 1 日から義務化されます。

住宅用火災警報器の普及率向上のため、のぼり旗の掲示や啓発チラシの全戸配布など、市民への設置啓発を積極的に行います。

未来に飛躍する活気と活力、未来へ向けたまちづくり

主な
取り組み

まちの“未来開拓”と未来を担う “人を育む”取り組みの推進

まちの未来を担う “人づくり”

【新規】地域サポーターの設置 280万円

市民局に新たに地域と行政のパイプ役を担う「地域サポーター」を公募により配置し、自治会活動・市民活動を支援します。(2 人配置予定)



地域サポーターを市民局に配置

地域おこし協力隊の継続設置 558万円

地域の活性化と若者の定住を図るため、昨年度から地域おこし協力隊員を 2 人設置しています。今年度も引き続き、2 人のかたに受入地域などにおける地域協力活動に従事していただきます。

【拡充】水と緑の里づくり支援員の設置 471万円

おおむね 10 戸以下の小規模集落における自治機能を維持するため、水と緑の里づくり支援員を配置します。

健康づくり推進員の活動支援 190万円

健康づくり推進員が「地域の健康づくりのリーダー」として検診受診の啓発キャンペーンや地域での運動教室を実施しています。

【新規】福祉人材の育成 10万円

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくために必要な、助け合いや支え合いの意識を高め、地域福祉を担う人材を育成するための啓発講演会を開催します。

地域資源を活かした 観光立市のまちづくり

【拡充】「山陰海岸ジオパーク」を 活かした観光振興 896万円

山陰海岸ジオパークとして、昨年度にユネスコが支援する世界ジオパークネットワークへの加盟が認定されました。これを契機とし、この山陰海岸ジオパークを地域住民や行政などが協働して保全するとともに、地域活性化へつなげていくため、講演会やジオツアーの開催などの啓発活動のほか、拠点施設および看板の整備を行います。



屏風岩 (丹後町)



かぶと山山頂から見た久美浜湾



山陰海岸ジオパーク